

令和2年2月22日に発生した新型コロナウイルス感染症患者（1例目）に係る
積極的疫学調査の状況について【第1報】

令和2年2月23日

本県において、昨日（2月22日）確認された、新型コロナウイルス感染症患者（1例目）の積極的疫学調査について、現在までに判明した結果を以下のとおりお知らせします。

※本日発表の情報部分は、下線のとおり

【患者の概要】

- 1 年代：60代
- 2 性別：女性
- 3 居住地：栃木県（県南健康福祉センター管内）
- 4 症状、経過
 - 2月15日 国による検査で陰性確認。
 - 2月19日 クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」を下船後、自宅に帰宅。
 - 2月21日 38.7度の発熱（19時頃）。
 - 2月22日 県南健康福祉センターに相談（10時頃）の上、県内の帰国者・接触者外来を受診（12時頃、38.5度）。肺炎像あり。PCR検査の結果、陽性であることが判明（19時頃）。
 - 2月23日 県内の感染症指定医療機関に入院（9時半）。入院時の症状は、解熱剤使用にて36.6℃・倦怠感のみで呼吸器症状はなし。
- 5 行動歴
 - ・クルーズ船の下船後は、移動中も含めてマスクを着用していたとのこと。
 - ・2月19日に70代の夫と2人で下船し、シャトルバスで最寄り駅、そこから公共交通機関（特定者との濃厚接触なし）で自宅最寄り駅において下車、自宅までは友人Aの車で送迎（この間、マスクを着用。友人Aもマスク着用）。
 - 同日18時頃、夫運転の自家用車で居所近くのスーパーで数十分間買い物（マスク着用。特定者との濃厚接触なし）。
 - ・2月20日～21日 終日自宅で過ごす。21日（12時頃）に友人Bの訪問があり約2m離れて会話（双方マスク着用で数分間）。
 - ・2月22日 県南健康福祉センターが指定した時間に、指定した帰国者・接触者外来を受診。受診の際は、夫運転の自家用車を使用。
- 6 濃厚接触者について
 - ・患者との濃厚接触者は、夫のみ。
 - ・濃厚接触者に症状はない。本日（2月23日）PCR検査を実施し、検査結果は陰性。
 - ・患者との濃厚接触者には、以下の対応を依頼。
 - （1）今回の検査結果が判明するまでの間の自宅待機
 - （2）現在症状が無く、検査結果陰性の場合、患者と最後に濃厚接触があった日から14日間の健康観察
 - （3）症状が出た場合には、県南健康福祉センターへ連絡の上、医療機関受診
- 7 その他の接触者について
 - ・友人2名は、発症前の接触者であり、マスク着用の上、短時間の接触であるため、濃厚接触者には該当しない。（PCR検査は陰性）

◆県民の皆様へ

- 県民の皆様におかれては、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様にお一人お一人の手洗いや咳エチケットなどの実施がとても重要です。感染症対策に努めていただくようお願いいたします。
- 次の症状がある方は、県広域健康福祉センター又は宇都宮市保健所の相談窓口（帰国者・接触者相談センター）に御相談ください。

- ・ 風邪の症状や 37.5℃以上の発熱が4日以上続いている。
（解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます）
 - ・ 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある。
- ※ 高齢者や基礎疾患等のある方は、上の状態が2日程度続く場合

御相談の結果、新型コロナウイルス感染の疑いのある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」を御紹介しています。マスクを着用し、公共交通機関の利用を避けて受診してください。

なお、現時点では、新型コロナウイルス感染症以外の病気の方が圧倒的に多い状況であり、インフルエンザ等の心配があるときには、通常と同様に、かかりつけ医等に御相談ください。

- 感染症情報の詳しい内容は、栃木県庁ホームページに情報を掲載していますので、御確認ください。

◆報道関係の皆様へ

本情報提供は、感染症予防啓発のために行っているものです。

報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に格段の御配慮をお願いします。